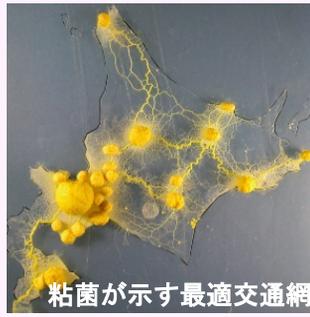


北緯43°からの独創研究発信

—はやぶさ宇宙科学、雪と氷の科学、粘菌数理科学、新光触媒科学—

概要：80回目の秋季講演会を記念し、北海道大学で特徴的・独創的研究を実施している研究者による講演を中心としたシンポジウムを開催する。宇宙探査機「はやぶさ」がもたらす科学、2回にわたりイグノーベル賞を受賞した粘菌に学ぶ数理科学、北大で開花した雪と氷の結晶科学、防汚や抗菌に幅広く応用される光触媒科学に関する講演をおこなう。



日時：2019年9月20日（金） 13：30～16：55

場所：北海道大学・高等教育推進機構大講堂

開催形態：一般公開（講演会参加登録は必要ありません）

招待講演者（敬称略）と講演題目

(1) 塚本 尚義（北大理学院・教授, JAXA特任教授）

「はやぶさ2がもたらす科学」

(2) 佐崎 元（北大低温科学研究所・教授）

「ゼロ℃以下の温度でも融けている氷表面の不思議」

(3) 中垣 俊之（北大電子科学研究所・所長、教授）

「粘菌に学ぶ知能と数理科学」

(4) 大谷 文章（北大触媒科学研究所・教授）

「無機固体材料「同定」のこころみ」

企画：現地実行委員会・北海道大学

世話人：本久順一（北大），橋詰保（北大），葛西誠也（北大）